

KnowledgeDeliver 6.14 リリースノート

日頃は弊社 KnowledgeDeliver をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

本ドキュメントでは、KnowledgeDeliver の最新バージョン 6.14 の更新について説明します。

ご不明な点がございましたら、弊社サポートセンタまでお問い合わせください。

目次

1.新機能

- | | | |
|------|-----------|-------|
| 1.1. | オープンバッジ機能 | オプション |
| 1.2. | ライブ単元機能 | オプション |

2.既存機能の改善

- | | | |
|-------|--|-------|
| 2.1. | クラスの参考資料を標準機能に移行 | |
| 2.2. | 集合研修機能の改善 | オプション |
| 2.3. | メールアドレス認証用ページの改善 | |
| 2.4. | Silverlight プレイヤーでの「スライド停止機能」を無効化する | |
| 2.5. | ロール設定項目の大項目名と機能の大分類名を統一する | |
| 2.6. | Http Live Streaming 配信対応 | |
| 2.7. | スライドオーサリング型教材 Edge Chromium 版に対応 | |
| 2.8. | スライドオーサリング型教材英語翻訳に対応 | オプション |
| 2.9. | 教科の担当者を変更可能にして、教科を他者へ移管できるように対応 | |
| 2.10. | Chrome 80 対策パッチを 2013.1.0.156 SCORM Engine に適用 | オプション |
| 2.11. | インフォメーション一覧画表示画面の改善 | |
| 2.12. | マイページ英語翻訳に対応 | オプション |
| 2.13. | 既存中国語の翻訳を見直し | オプション |

- 2.14. レスポンシブ版の受講時の背景色を白に変更
- 2.15. レスポンシブ版でアンケート / レポート開始時挨拶文とエラーメッセージを見分けやすい表示に変更
- 2.16. メディア付き PPT はスライド停止機能に非対応の為、メディアが付いた場合スライド停止のフッターを表示しないように対応
- 2.17. ユーザ情報のインポート、属性が整数値かどうかをチェックできるように対応
- 2.18. プレゼン単元 / ディスカッション機能を標準オプションに移行 オプション
- 2.19. 修了証テンプレート管理で特定の PDF をアップロード後にプレビューを表示するとシステムエラーのエラーページを表示しないように対応
- 2.20. マイページガジェットに「受講の案内」を追加 オプション
- 2.21. ホーム画面のクラス一覧で修了証が設定されているクラスが判別できるように対応

3.不具合対応

- 3.1. Video+型テキストコンテンツのオーサリング／受講画面に於ける不具合 オプション
- 3.2. 部門受講登録した受講履歴の初期化ができない不具合
- 3.3. スライドオーサリング型教材でログイン状態でなくとも、直打ちアクセスで認証エラーにならない不具合
- 3.4. スライドオーサリング型教材で既存コンテンツを firefox で「オーサリング」から画面を表示したときの表示不具合
- 3.5. 教科一覧画面で教科名が長い場合に三点リーダーで表示されない不具合
- 3.6. メンタリングボックス受信時の本文内に URL 記述が文字形式で表示される不具合
- 3.7. 映像参照型コンテンツを受講した時のボタン表示不具合
- 3.8. 受講中にセッションが切れた後の画面表示不具合
- 3.9. 専用ログインページを利用してログインすると変更したガジェット名が反映されない不具合
- 3.10. クラスガジェットのガジェット名が他法人のガジェット名を参照する不具合
- 3.11. テスト受講完了後のテスト結果画面がメンテナンスプランの「統計の更新」を実行後の初回のアクセス時のみ遅い不具合
- 3.12. 部門インフォメーションを、ユーザがいない部門に設定しファイルをダウンロードするとエラーとなる不具合

3.13. ダッシュボード機能の表示不具合

4.動作環境の更新

4.1	OS	Windows 10 October 2020 Update (バージョン 20H2)	管理者 / 受講者
		macOS 11.0 Big Sur	管理者 / 受講者
		iOS 14	受講者
		iPadOS 13	受講者
		iPadOS 14	受講者
		Android 11	受講者
4.2.	ブラウザ	Safari 14	管理者 / 受講者
4.3.	ソフトウェア	Office365	管理者 / 受講者

1. 新機能

1.1. オープンバッジ機能の追加

[オプション]

レスポンス版にオープンバッジ機能を追加しました。

KnowledgeDeliver においては、任意のクラスに対して一つのバッジを設定でき、バッジ設定のあるクラスを修了した受講者に対してバッジが発行されます。

バッジ発行元に関しては、お客様がご利用の KnowledgeDeliver 環境を一つの発行元団体に見立て、団体の名称・URL などの情報を設定いただき、設定された情報はその KnowledgeDeliver 環境にあるすべてのクラスについて共通となります。

よって、バッジ画像には

- バッジを獲得した受講者が持つ KnowledgeDeliver ユーザ情報の一部(氏名とメールアドレス)
- バッジが発行された KnowledgeDeliver 環境に設定されている発行元としての情報
- 修了した KnowledgeDeliver クラスの名称と、そのクラスのバッジ設定(「バッジ名」「バッジ概要」「バッジ獲得条件」など、学習内容を示す情報)

がメタデータとして埋め込まれます。

また、これらの情報はバリデーション時の照合用データとしても KnowledgeDeliver に保持されます。従って、

KnowledgeDeliver ご解約後は照合用のデータが無くなり、それまで KnowledgeDeliver で発行したバッジはバリデーションで無効と判定されます。

ロール設定

画面	アカウント	受講者 UI
システム > ロール設定 > システム管理	管理者 /	
システム > ロール設定 > 部門管理 > バッジ管理 > バッジ発行	管理者 /	
システム > ロール設定 > クラス管理 > バッジ管理 > バッジ発行	管理者 /	

ロール設定画面において、オープンバッジ機能のチェックボックスを有効にします。

システム管理	部門管理
<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> パスワードポリシー設定 <input checked="" type="checkbox"/> バッジ発行元設定 <input checked="" type="checkbox"/> バナー設定 <input checked="" type="checkbox"/> ホーム画面カスタマイズ 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> ダッシュボード <input checked="" type="checkbox"/> バッジ管理 <input checked="" type="checkbox"/> バッジ管理 > バッジ発行 <input checked="" type="checkbox"/> ユーザ管理 <input checked="" type="checkbox"/> ユーザ管理 > パスワード変更履歴 <input checked="" type="checkbox"/> ユーザ管理 > プロフィール

クラス管理
<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション管理 <input checked="" type="checkbox"/> バッジ管理 <input checked="" type="checkbox"/> バッジ管理 > バッジ発行 <input checked="" type="checkbox"/> プレゼン管理 <input checked="" type="checkbox"/> メンタリングボックス管理

バッジ発行元設定

バッジ発行元設定画面において、バッジを発行する団体情報を設定します。

画面	アカウント	受講者 UI
システム管理 > バッジ発行元設定	管理者 /	

バッジ発行元設定	
各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。	
発行元名	<input type="text" value="Digital Knowledge Co., Ltd."/>
発行元URL	<input type="text" value="https://www.digital-knowledge.co.jp/"/>
担当者メールアドレス	<input type="text" value="ohara@digital-knowledge.co.jp"/>
発行元概要	<input type="text" value="description"/>
作成日	2020/09/15 11:34:41
情報最終更新日	2020/09/15 11:34:41
<input type="button" value="確認"/>	

バッジ設定

バッジを運用するクラスに対し、バッジ内容の設定を行います。

画面	アカウント	受講者 UI
システム設定 > クラス管理 > クラスの「プロパティ」 > クラス設定画面「バッジ設定」タブ	管理者 /	

バッジ設定

各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。

[クラス設定](#) [修了証設定](#) [バッジ設定](#)

発行設定
 自動発行
 手動発行

バッジ画像

※ 画像ファイルは1MB以内で指定してください。
 [参照...](#)

バッジ名

バッジ概要

バッジ獲得条件

有効期限
 日

作成日

バッジ管理 > バッジ発行

バッジ設定のあるクラスに受講登録されている受講者に関して、バッジの発行状況を確認し、手動でのバッジ発行、発行したバッジの取消などの管理をします。

画面	アカウント	受講者 UI
部門管理 > バッジ管理 クラス管理 > タスク選択 > バッジ管理	管理者 /	

バッジ管理

一覧
未発行
発行済み

対象部門 選択

下位部門も含む

対象クラス 選択

氏名 ユーザID ロール

修了日 前 ~ 前

発行日 前 ~ 前

有効期限 前 ~ 前

状況 期限 版

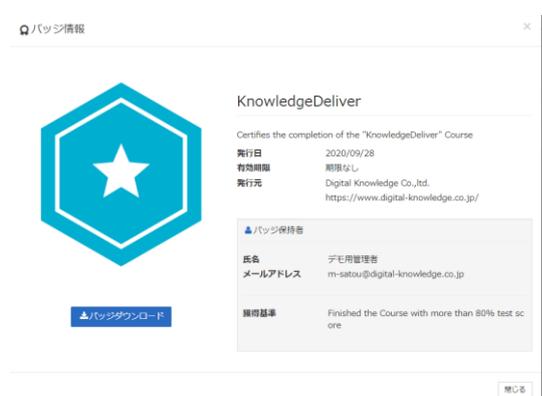
検索
発行
取消
メール送信
一括メール送信
表示切替

<input type="checkbox"/>	クラス名	バッジ名	氏名<ユーザID>	部門	状況	期限	版	修了日	発行日	有効期限	予約キャンセル
<input type="checkbox"/>	Knowled...	Knowled...	USER 005 <...	/Knowle...	発行済み	無期限	新	2020/09/29	2020/09/29		予約キャンセル
<input type="checkbox"/>	Knowled...	Knowled...	デモ用管理者...	/Knowle...	発行済み	無期限	新	2020/09/28	2020/09/28		予約キャンセル

【受講者】受講画面

画面	アカウント	受講者 UI
ホーム画面	/受講者	レスポンス

レスポンス版で受講修了後に表示される[バッジ] をクリックします。

ホーム画面	バッジ情報
	

1.2. ライブ単元機能を追加

[オプション]

KnowledgeDeliver は、「Zoom」連携システムにより集合研修等のライブ機能を追加しました。

ロール設定

画面	アカウント	受講者 UI
システム > ロール設定 > システム管理 > ライブ設定	管理者 /	
システム > ロール設定 > 部門管理 > ホスト別ライブ状況	管理者 /	
システム > ロール設定 > 部門管理 > ライブ単元別受講状況	管理者 /	
システム > ロール設定 > クラス管理 > ホスト別ライブ状況	管理者 /	
システム > ロール設定 > クラス管理 > ライブ単元別受講状況	管理者 /	

ロール設定画面において、機能のチェックボックスを有効にします。

システム管理	部門管理
<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> よくある質問管理 <input checked="" type="checkbox"/> ライブ設定 <input checked="" type="checkbox"/> ロール設定 <input checked="" type="checkbox"/> ログアウト時設定 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> ダッシュボード <input checked="" type="checkbox"/> ホスト別ライブ状況 <input checked="" type="checkbox"/> ユーザ管理 <input checked="" type="checkbox"/> ユーザ管理 > パスワード変更履歴 <input checked="" type="checkbox"/> ユーザ管理 > ユーザ情報 <input checked="" type="checkbox"/> ユーザ情報エクスポート <input checked="" type="checkbox"/> ライブ単元別受講状況

クラス管理

- クラストップ画面カスタマイズ
- ホスト別ライブ状況
- メンタリングボックス管理
- ライブ単元別受講状況
- レポート採点

ライブ設定

Zoom 連携に必要な基本情報を入力します

- API キー
- 秘密鍵
- ホスト情報

画面	アカウント	受講者 UI
システム設定 > ライブ設定	管理者 /	

ライブ設定

ホスト登録 [API登録](#)

システムユーザのメールアドレスにホストメールアドレスを登録後、「ホスト情報の登録」ボタンをクリックしてください。

[ホスト情報の登録](#)

ホストユーザ名	ホストメールアドレス	氏名	ログインID
dev dkplat	dev.plat.dk@gmail.com	ホストユーザ	pla-livehost
plat dk	kd.plat.dev@gmail.com	ホストユーザ2	pla-livehost2

ホスト別ライブ状況

ホスト別のライブ状況を確認します。

画面	アカウント	受講者 UI
部門管理 > ホスト別ライブ状況	管理者 /	
クラス管理 > タスク選択 > ホスト別ライブ状況		

ホスト別ライブ状況

対象部門: KnowledgeDeliver 選択 下位部門も含む
 対象クラス: dummy 選択
 対象教科: dummy 選択
 ホスト氏名: ホストユーザID: メールアドレス: 実施状況: (全て) ▼
 実施日: ~ 迄

ホスト氏名<ユーザID>	クラス	教科	曜日	タイトル	実施日時	実施状況	参加人数	参加情報
ホストユー...	dummy	dummy	livetest	test	2020/11/...	終了	1/1 人	<input type="button" value="CSV作成"/>
ホストユー...	dummy	dummy	livetest	test2	2020/11/...	終了	0/1 人	<input type="button" value="CSV作成"/>

2件中 1 - 2件目表示 / 1 ページ



ミーティングを起動 - Zoom - Google Chrome

us02web.zoom.us/j/85713609716#success

Zoom Meetingsを開きますか？

https://us02web.zoom.us がこのアプリケーションを開く許可を求めています。

us02web.zoom.us でのこのタイプのリンクは常に関連付けられたアプリで開く

ブラウザが表示しているダイアログの**Zoom Meetingsを開く**をクリックしてください

ダイアログが表示されない場合は、以下の**ミーティングを起動**をクリックしてください

Zoomクライアントをインストールしていないのですか？ [今すぐダウンロードする](#)

ライブ単元別受講状況

ライブ単元別の受講状況を確認します。

画面	アカウント	受講者 UI
部門管理 > ライブ単元別受講状況 クラス管理 > タスク選択 > ライブ単元別受講状況	管理者 /	

ライブ単元別受講状況

対象部門 /KnowledgeDeliver 選択 下位部門も含む
 対象クラス dummy 選択
 対象教科 dummy 選択
 氏名 ユーザID メールアドレス 受講状況 (全て)
 実施日 前 ~ 前 受講日 前 ~ 前
 |

<input type="checkbox"/>	氏名<ユーザID>	クラス	教科	単元	タイトル	実施日時	受講日時	状況
<input type="checkbox"/>	SS管理者 <...	dummy	dummy	livetest	test	2020/11/26 17:00	2020/11/25 17:24:17	修了
<input type="checkbox"/>	SS管理者 <...	dummy	dummy	livetest	test	2020/11/26 17:00	2020/11/26 17:50:08	修了
<input type="checkbox"/>	SS管理者 <...	dummy	dummy	livetest	test2	2020/11/27 14:00	2020/11/26 17:50:43	修了

1件から 1 - 3件目表示 1 / 1ページ

教科目次

教科目次にライブ単元を追加

画面	アカウント	受講者 UI
教科一覧 > 教科目次	管理者 /	

教科一覧

| | |

章 / 単元名

単元設定

ライブ単元に「ライブホスト選択」プルダウン項目を追加

画面	アカウント	受講者 UI
教科一覧 > 教科目次 > 単元設定	管理者／	

単元設定

ライブホスト選択

(ホスト未設定) ▼

(ホスト未設定)

ホストユーザ (pla-livehost)

ホストユーザ2 (pla-livehost2)

確認

キャンセル

スケジュール設定

ライブ単元のスケジュールを設定

画面	アカウント	受講者 UI
教科一覧 > 教科目次 > スケジュール設定	管理者／	

スケジュール設定

スケジュール設定

スケジュール設定

閉じる

↑

↓

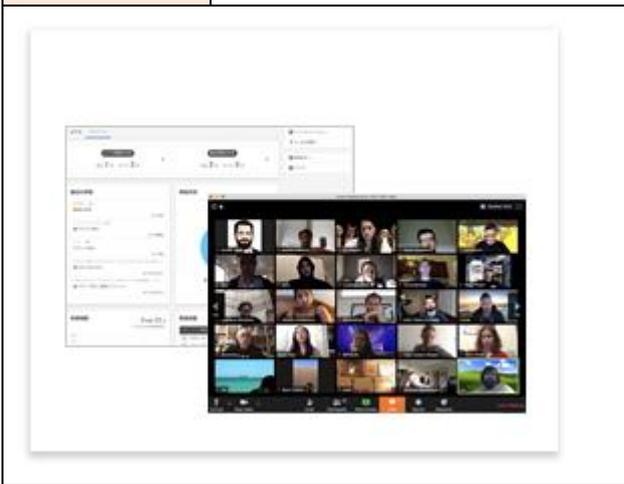
削除

	スケジュール	開始時間	終了時間	
<input type="radio"/>	test	2020/11/26 17:00	2020/11/26 18:00	編集 更新
<input type="radio"/>	test2	2020/11/27 14:00	2020/11/27 15:00	編集 更新
	<input style="width: 100%;" type="text"/>	<input style="width: 100%;" type="text" value="YYYY/MM/DD hh:mm"/>	<input style="width: 100%;" type="text" value="YYYY/MM/DD hh:mm"/>	追加

【受講者】受講画面

画面	アカウント	受講者 UI
ホーム画面	/受講者	レスポンス

ホーム画面



2. 既存機能の改善

2.1. クラスの参考資料を標準機能に移行

クラスの参考資料を標準機能として追加しました。

2.2. 集合研修機能の改善

集合研修オプション

以下の変更及び修正を実施しました。

【全体】

- ・ 定員数の数え方を下記に変更
(変更前) 定員数=申込数+承認数
(変更後) 定員数=承認数 ※承認数のみを数えるため、定員数は承認数が到達するまで申込可能にします。
- ・ 文字の統一(申込、申請、参加が混在しているため“申込”に統一)
- ・ 合否も章の完了率の判定に含めるように変更(テストレポート単位と同様に変更)

【管理者機能】

- 教科一覧 > 集合研修実施回登録
 - ・ 文言修正、表示領域の修正、ソート順の変更(作成日時から実施日時)
 - ・ 申込受付開始日/終了日を必須入力に変更
 - ・ 実施日時(終了)を必須入力に変更
 - ・ シラバスに関する項目を削除
 - ・ いくつかの項目の表示場所を変更
 - ・ いくつかの項目のエラーメッセージを変更
- 教科一覧 > 教科の複製 / 章の複製 / 単元の複製 / 実施回の複製
 - ・ 複製されない項目があったため複製出来るように修正
- 部門管理/クラス管理 > 集合研修受講承認

- ・ 文言修正、ソート順の変更(「クラスの作成順」、「教科の並び順」、「章の並び順」、「単元の並び順」の順番に変更)
 - ・ 実施回選択画面の追加
 - ・ 承認設定画面のヘッダに「日時詳細」、「場所」、「定数」の追加
 - ・ 「承認」のステータスを更新出来るように変更
 - ・ 更新日を自動入力に変更
- 部門管理/クラス管理 > 集合研修出欠
 - ・ 文言修正、ソート順の変更(「クラスの作成順」、「教科の並び順」、「章の並び順」、「単元の並び順」の順番に変更)
 - ・ 「承認日」、「申請日」を「承認日時」、「申込日時」に変更。また表示を「yyyy/mm/dd」から「yyyy/mm/dd hh:mm:ss」に変更
 - ・ 出欠情報画面にて「不合格」と登録された場合、進捗率を「99%」で登録に変更
 - ・ 「出欠登録」、「合否登録」のステータスを更新出来るように変更
 - システム設定 > メールテンプレート
 - ・ 「申込/承認メール」に関するテンプレートを作成

【受講者機能】

- 教科目次
 - ・ 承認のステータス表示を追加
 - 集合研修単元
 - ・ 「申込期間」、「講師」の表示を追加、文言修正
 - ・ 「申込」ボタンの活性/非活性に関する不具合の修正
 - PC用サイトの集合研修単元
 - ・ 受講不可の注意文言の表示を追加
- ※ 6.14 以降ではレスポンス版のみの受講となります。

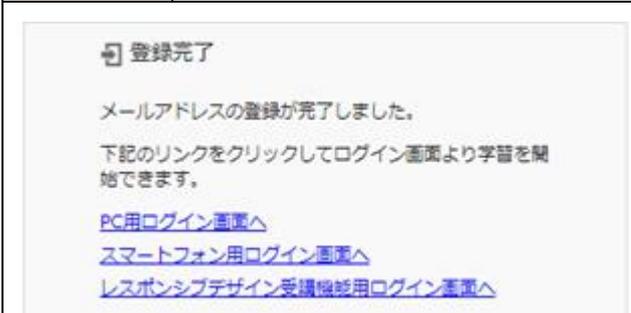
2.3. メールアドレス認証用ページの改善

- ・ メールアドレス認証用のページを PC サイト用とレスポンス用に分ける
- ・ 置換文字列で設定したログイン画面に遷移するように修正しました。

画面	アカウント	受講者 UI
システム設定 > メールテンプレート一覧 > メールテンプレート設定	管理者 / 受講者	レスポンス / PC

メールテンプレート設定		
置換文字列	表示データ	例
\$CONFIRM_MAIL_URL\$	メールアドレスの所有者であることを認証するためのワンタイムキーを含むURL	http://deli3.study.jp/prelogin/mail_activate.aspx?74a166253c0644f28c5971dc9f8e19eaa1aa51a4c22
\$CONFIRM_MAIL_RPV_URL\$	メールアドレスの所有者であることを認証するためのワンタイムキーを含むURL (レスポンスデザイン画面)	http://deli3.study.jp/rpv/prelogin/mail_activate.aspx?74a166253c0644f28c5971dc9f8e19eaa1aa51a4c22
\$USER_ID\$	メール送信対象者のユーザID	test_user01

【受講側】登録完了画面

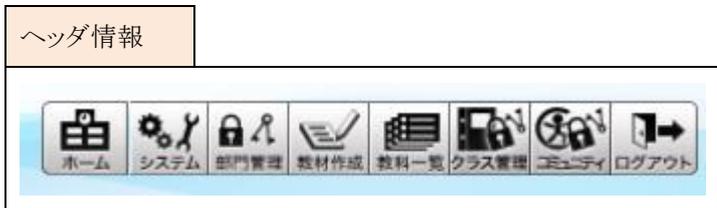
before	after
 <p>登録完了</p> <p>メールアドレスの登録が完了しました。</p> <p>下記のリンクをクリックしてログイン画面より学習を開始できます。</p> <p>PC用ログイン画面へ</p> <p>スマートフォン用ログイン画面へ</p> <p>レスポンスデザイン受講機対応ログイン画面へ</p>	 <p>更新完了</p> <p>パスワードが更新されました。今後は、今回設定したパスワードでログインしてください。</p> <p><input type="button" value="ログイン画面へ"/></p>

2.4. Silverlight プレイヤーでの「スライド停止機能」を無効化にする

スライド停止機能が有効になっているメディア付き PowerPoint 型テキストコンテンツを、Silverlight プレイヤーで再生するとエラーになってしまうため、Silverlight プレイヤーでの「スライド停止機能」を無効にしました。

2.5. ロール設定項目の大項目名と機能の大分類名を統一

ロール設定の項目名とヘッダ情報のボタン名を統一しました。



before	after
システム設定	システム管理
ユーザ設定	部門管理
教材作成	教材作成
教科作成	教科一覧
教科作成(コンテンツ割り当て)	教科一覧(コンテンツ割り当て)
教科作成(共有割り当て)	教科一覧(共有割り当て)
クラス運用	クラス管理

2.6. Http Live Streaming 配信対応

Http Live Streaming (以降、HLS) の受講が出来なかった OS、ブラウザでも、HLS 配信で受講できるように対応しました。HLS 配信対応により、映像参照型コンテンツと、Video+型コンテンツが仕様変更となります。

画面	アカウント	受講者 UI
コンテンツの新規作成 > 映像参照型	管理者 / 受講者	レスポンス / PC

映像 URL の拡張子が「.m3u8」の場合、HLS 配信になります。

本対応と合わせて、以下の修正も実施しました。

- ・ PC 用のプレイヤーのプルダウンの並び順を変更(「HTML5」、「Flash」、「Silverlight」の順番に変更)
- ・ Android 用 (Flash) を設定領域と、登録済みの映像 URL 表示領域から削除
- ・ 映像 URL の文頭と文末のタブとスペースを削除して登録されるように変更

before	after
<p>各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。</p> <p>コンテンツ名 <input type="text"/></p> <p>識別コード <input type="text"/></p> <p>映像URL</p> <p>PC用 Silverlight <input type="text"/></p> <p>IOS用 (html5) <input type="text"/></p> <p>Android用 (Flash) <input type="text"/></p> <p>Android用 (html5) <input type="text"/></p> <p>※Android用の設定はFlashに設定されている映像URLが優先されます。 ※https(Ssl)環境下では、PC用 (Silverlight)に "mms://~" で始まる動画URLを指定しても再生されません。</p> <p><input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="↑"/> <input type="button" value="↓"/></p> <p>備考 <input type="text"/></p> <p><input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="キャンセル"/></p>	<p>各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。</p> <p>コンテンツ名 <input type="text"/></p> <p>識別コード <input type="text"/></p> <p>映像URL</p> <p>PC用 html5 <input type="text"/></p> <p>IOS用 <input type="text"/></p> <p>Android用 <input type="text"/></p> <p>※拡張子「.m3u8」の場合、Http Live Streaming配信になります。 ※https(Ssl)環境下では、PC用 (Silverlight)に "mms://~" で始まる動画URLを指定しても再生されません。</p> <p><input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="↑"/> <input type="button" value="↓"/></p> <p>備考 <input type="text"/></p> <p><input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="キャンセル"/></p>

画面	アカウント	受講者 UI
コンテンツの新規作成 > Video+	管理者／受講者	レスポンス／PC

HLS 配信をしないかするかを切り替える項目を追加しました。

既存コンテンツについては、「HLS 配信しない」が選択された状態となります。

- ・ 「HLS 配信しない」:iOS のみ HLS 配信となり、その他の OS、ブラウザはプログレッシブダウンロードとなります。
- ・ 「HLS 配信する」 :すべての OS、ブラウザで HLS 配信に切り替わります。

before	after
<p>各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。</p> <p>メディア指定形式 <input checked="" type="radio"/> 映像のURLを指定する <input type="radio"/> 映像をアップロードして自動エンコードする</p> <p>コンテンツ名 <input type="text"/></p> <p>識別コード <input type="text"/></p> <p>映像比率 16:9(ワイド比率) ▼</p> <p>モバイル端末用映像指定 PC用の映像を利用する ▼</p> <p>Windows/Mac用映像パス /158172/dkplat/ideooplus/ <input type="text"/></p> <p>備考 <input type="text"/></p> <p>確認 キャンセル</p>	<p>各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。</p> <p>メディア指定形式 <input checked="" type="radio"/> 映像のURLを指定する <input type="radio"/> 映像をアップロードして自動エンコードする</p> <p>コンテンツ名 <input type="text"/></p> <p>識別コード <input type="text"/></p> <p>映像比率 16:9(ワイド比率) ▼</p> <p>HLS配信 <input checked="" type="radio"/> しない <input type="radio"/> する ※iOSではHLS配信になります。</p> <p>モバイル端末用映像指定 PC用の映像を利用する ▼</p> <p>Windows/Mac用映像パス /158172/dkplat/ideooplus/ <input type="text"/></p> <p>備考 <input type="text"/></p> <p>確認 キャンセル</p>

2.7. スライドオーサリング型教材を Edge Chromium 版に対応

スライドオーサリング型教材の作成／編集に対応するブラウザに「Edge Chromium」を追加しました。

画面	アカウント	受講者 UI
コンテンツの新規作成 > スライドオーサリング型	管理者／	

2.8. スライドオーサリング型教材英語翻訳に対応

英語オプション

スライドオーサリング型教材を英語翻訳に対応しました。

画面	アカウント	受講者 UI
コンテンツの新規作成 > スライドオーサリング型	管理者／	
受講画面	／受講者	レスポンス／PC

2.9. 教科の担当者を変更可能にして、教科を他者へ移管できるように対応

教科を他者へ移管できないため、教科の保持者を変更可能にして、教科を他者へ移管できるように対応しました。

教科作成の権限が「全部門」の時、「教科担当者設定」のチェックボックスを表示します。(初期値は OFF となっています)

「教科担当者設定」のチェックボックスが有効な時に限り、教科担当者一覧画面で教科担当者を変更することができます。

画面	アカウント	受講者 UI
ロール設定 > 教科一覧	管理者 /	

ロール設定

教科一覧	全部門	<input checked="" type="checkbox"/> 教科担当者設定
教科一覧(コンテンツ割り当て)	全部門	

教科設定画面に「教科作成者」「教科担当者」を追加

プロパティから表示した教科設定画面に「教科作成者」「教科担当者」を追加

画面	アカウント	受講者 UI
教科一覧 > 教科設定	管理者 /	

教科設定

各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。

教科設定	終了証設定
教科名	dummy
識別コード	
1教科1単元設定	<input type="checkbox"/> (新規作成後は1教科1単元設定を変更できません。)
ウィンドウサイズ	834 x 552
詳細	
作成日	2019/06/28
更新日	2019/06/28
教科作成者	SS管理者<ss-admin>
教科担当者	SS管理者<ss-admin>
確認	キャンセル

教科一覧画面に「教科担当者設定」ボタンを追加

教科一覧画面に「教科担当者設定」ボタンを追加しました。

画面	アカウント	受講者 UI
教科一覧	管理者／	



教科担当者を変更する教科を選択

教科担当者を変更する教科名の[変更] リンクをクリックします

画面	アカウント	受講者 UI
教科一覧 > 教科担当者設定	管理者／	

教科担当者設定

教科担当者に関する設定画面です。

教科名	<input type="text"/>	識別コード	<input type="text"/>
氏名	<input type="text"/>	ユーザID	<input type="text"/>
ロール	<input type="text" value="(全て)"/>		

検索

教科名	識別コード	氏名 <ユーザID>	変更
Microsoft Office Word 2010	subject_code03-01	SS管理者<ss-admin>	変更
Microsoft Office Excel 2010	subject_code03-02	SS管理者<ss-admin>	変更
ネットワーク機器		SS管理者<ss-admin>	変更
ファイナンシャルプランナー AFP	subject_code02-03	SS管理者<ss-admin>	変更

教科担当者を決定

教科を引き継ぐ担当者を決定します。教科を引き継げる担当者は教科作成権限を有するユーザとなります。（「自分のみ」「自部門配下」「全部門」）

画面	アカウント	受講者 UI
教科一覧 > 教科担当者設定 > 教科担当者変更	管理者／	

教科担当者変更

教科担当者変更
✕

教科担当者変更

教科担当者に設定するユーザを選択し、「確認」ボタンをクリックしてください。

教科名	Microsoft Office Word 2010
教科担当者	SS管理者 <ss-admin>

氏名 <ユーザID>	ロール名
デジタル・ナレッジ	
デジタル・ナレッジ・ユニバーシティ・ラーニング	
デジタル・ナレッジ	
デジタル・ナレッジ	
KnowledgeDeliver	
<input type="radio"/> SS管理者 <ss-admin>	管理者
<input type="radio"/> SS管理者 <ss-admin01>	管理者
<input type="radio"/> 教科作成者 <ss-subadmin>	04.教科作成者
<input type="radio"/> デモ用管理者 <ss-demoadmin>	デモ用管理者
<input type="radio"/> コンテンツ/教科作成者 <ss-cboxadmin1>	03-01.コンテンツ...

2.10. Chrome 80 対策パッチを SCORM Engine に適用

Scorm オプション

Chrome 80 対策パッチを 2013.1.0.156 SCORM Engine に適用しました。

2.11. インフォメーション一覧表示画面の改善

一覧画面でも文章の全文が表示されていましたが、改行等を削除し1行の文章としてまとめることで、一覧で確認しやすい表示に変更しました。

画面	アカウント	受講者 UI
インフォメーション一覧	/受講者	レスポンス

before	after
<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p>はじめにお読みください</p> <p>ようこそeラーニングシステムへ</p> <p>学習のしおりを良く読んでから進めてください。</p> <p>お問い合わせはこちらまで</p> <p>XXXXXXXX事業部 〇〇〇〇 TEL: 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇〇〇</p> <p>差出人 無期限</p> <hr/> <p>KnowledgeDeliver</p> <p>複数のツールはもう必要ありません。</p> <p>KnowledgeDeliver (ナレッジ・デリバー) は、教材作成～学習～運用管理の学習管理システムに必要な3大機能を標準搭載。</p> <p>それ以外のeラーニングの要素を全て取り入れることができません。</p> </div>	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p>はじめにお読みください</p> <p>ようこそeラーニングシステムへ 学習のしおりを良く読んでから進めてください。 お問い合わせはこちらまで XXXXXX事業部...</p> <p>差出人 無期限</p> <hr/> <p>KnowledgeDeliver</p> <p>複数のツールはもう必要ありません。 KnowledgeDeliver (ナレッジ・デリバー) は、教材作成～学習～運用管理の学習管理システムに必要な3大機能を標準搭載。</p> <p>差出人 無期限</p> <hr/> <p>Video+</p> <p>eラーニングによる教育は近年、そのわかり易さから 映像などを含む動画と資料をセットにした教材による教育が主流とな...</p> <p>差出人 無期限</p> </div>

2.12. マイページ英語翻訳に対応

英語オプション

マイページを英語翻訳に対応しました。

2.13. 既存中国語の翻訳を見直し

中国語オプション

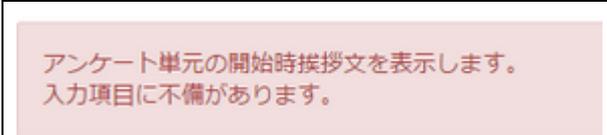
既存中国語の翻訳を見直し、修正しました。

2.14. レスポンシブ版の受講時の背景色を白に変更

Web ページ参照型コンテンツ、SCORM コンテンツ、フォルダアップロード型コンテンツを受講した際に画面の背景色が黒のため、背景色を設定していない場合において黒文字が背景と同一化して見えなくなってしまうので、背景色を白に変更しました。

2.15. レスポンシブ版でアンケート / レポート開始時挨拶文とエラーメッセージを見分けやすいように変更

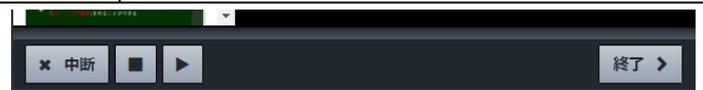
開始時挨拶文とエラーメッセージの間に、仕切り線が表示されていないため、挨拶文とエラーメッセージの判別ができなかったため下記のように改善しました。

before	after
	

2.16. メディア付き PPT はスライド停止機能に非対応の為、メディアが付いた場合スライド停止のフッターを表示しないように対応

スライド停止機能を有効にしてメディア付き PowerPoint 型テキストを受講したときにスライド停止のフッターを表示しないように対応しました。

画面	アカウント	受講者 UI
受講画面	/受講者	レスポンシブ

before	after
	

2.17. ユーザ情報のインポート時に属性が整数値かをチェックするように対応

属性を「01」～「09」としてもインポートできてしまい、ユーザを作成できるが、ユーザ情報を開くとエラーとなってしまうため、(属性は、「1～20」の整数値でなければならない。)

ユーザ情報インポート時に整数になっているかをチェックするように対応しました。

画面	アカウント	受講者 UI
部門管理 > ユーザ情報インポート	管理者／	

2.18. プレゼン単元 / ディスカッション機能を標準オプションに移行

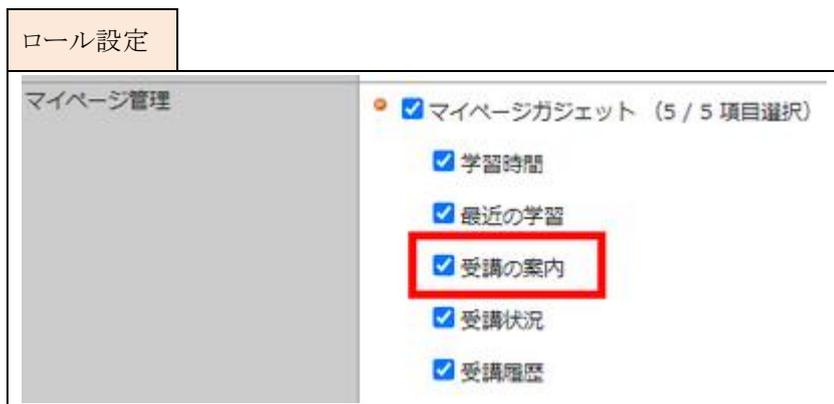
プレゼン単元／ディスカッション機能を KnowledgeClassroom オプションのご契約が必要な機能から、単独でご契約いただけるオプションに移行しました。

2.19. 修了証テンプレート管理で特定の PDF をアップロード後のプレビュー表示後のシステムエラーに対応

修了証テンプレート管理で特定の PDF (編集時にパスワードを設定、Mac で PPT 作成後に PDF 変換) をアップロードして、プレビューを表示するとシステムエラー画面を表示しないように対応しました。

「集合研修」「ライブ単元」のライセンスが有効になっている場合にマイページガジェットの「受講の案内」を利用することができます。

画面	アカウント	受講者 UI
ロール設定 > マイページ管理	管理者 /	

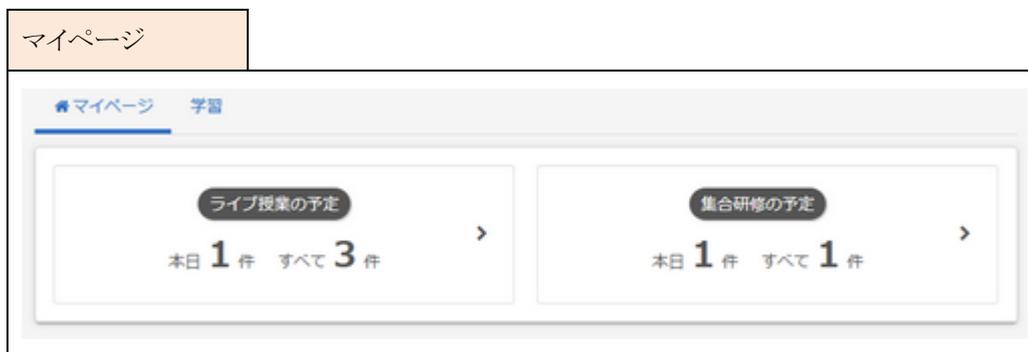


【受講者】受講画面

マイページ

画面	アカウント	受講者 UI
マイページ	/受講者	レスポンス

「ライブ単元」「集合研修単元」受講登録されているクラスの情報を表示します。受講期間を過ぎたクラスの情報は表示されません。



2.21. ホーム画面のクラス一覧で修了証が設定されているクラスが判別できるように 対応

ホーム画面のクラス一覧の修了証のボタンが、修了証が設定されているクラスか否かがわかりづらいので、
分かりやすくする。以下のどれかが設定されている場合のみ活性状態とする。

※設定されていない場合は、非活性とする。

- ・クラスの修了証
- ・オープンバッジ
- ・1 ページ 1 単元



3. 不具合対応

3.1. Video+型テキストコンテンツのオーサリング／受講画面の不具合

Video+型テキストコンテンツでの下記不具合を修正しました。

オーサリング時の不具合

- ・ カット以降にクイズまたはポイントを設定すると、オーサリングアイテムが本来非活性で表示となるべきアイテムが活性状態となる不具合を修正しました。

受講画面での再生不具合

- ・ クイズの不正解時の始点時間がクイズの表示時間と同じ場合、クイズに不正解した場合シークバーのマスクが外れずに再生が始まってしまう不具合を修正しました。
- ・ iOS13 端末で受講中にシークバーが非表示となっている状態でポイントアイテム(クイズアイテム)が表示されていると「進む」ボタンを2回タップしないと先に進まない不具合を修正しました。
- ・ iOS13 端末で Video+型テキストの終了設定を「最後まで再生しないと終了を許可しない」に設定すると、最後まで再生して「中断」「再開」後に「終了」ボタンが活性化されない不具合を修正しました。
- ・ iOS 端末で受講するとアイテム上の文字が小さく表示される不具合を修正しました。
- ・ 終了設定を「最後まで再生しないと終了を許可しない」に設定していると、クイズアイテムが動画の最後に挿入している場合に、終了ボタンの表示状態がブラウザによって違っていましたので、クイズに回答した時に終了ボタンを活性化状態になるように修正しました。

3.2. 部門受講登録した受講履歴の初期化ができない不具合

部門受講登録したクラスの「初期化」列のチェックボックスが非活性となっていて、受講履歴の初期化ができない不具合を修正しました。

3.3. スライドオーサリング型教材でログイン状態でなくとも、直打ちアクセスで認証エラーにならない不具合

ログインしていないときに、[https://\(hostname\)/inowx/?folder=xxx](https://(hostname)/inowx/?folder=xxx) に直打ちアクセスしても認証エラーにならない不具合を修正しました。

3.4. スライドオーサリング型教材で既存コンテンツを firefox で「オーサリング」から画面を表示したときの表示不具合

スライドオーサリング型教材を firefox で「オーサリング」から画面表示したときの画面表示不具合を修正しました。

3.5. 教科一覧画面で教科名が長い場合に三点リーダーで表示されない不具合

長い教科名が入力されている場合に三点リーダーとならない不具合を修正しました。

3.6. メンタリングボックス受信時の本文内に URL 記述が文字形式で表示される不具合

レスポンス版で管理者からの質問回答やメンタリングメッセージ送信の本文内に URL が記述されている場合、テキスト形式で表示される不具合を修正しました

3.7. 映像参照型コンテンツを受講した時のボタン表示不具合

自動再生が許可されていない時の、受講開始直後のプレイヤーボタン表示不具合を修正しました。

対応ブラウザ:Firefox / Mac 版 Safari

(修正前) 一時停止ボタン状態で表示され、[停止] や [一時停止] ボタン押下後に再生可能になる。

(修正後) 再生ボタン状態で表示され、[再生] ボタン押下後に再生可能になる。

iOS 端末に於いても同様の対応を行いました。

3.8. 受講中にセッションが切れた後の画面表示不具合

セッションタイムアウト後の画面で、「終了」「中断」「次へ」「戻る」ボタンを押下した際に「画面を離れる際に表示されるメッセージ」を表示しないように修正しました

3.9. 専用ログインページを利用してログインすると変更したガジェット名が反映されない不具合

「システム設定 > 全体設定」で変更したガジェット名が、専用ログインページを利用してログインするとガジェット名が反映されない不具合を修正しました。

3.10. クラスガジェットのガジェット名が他法人のガジェット名を参照する不具合

レスポンス版のクラスガジェットのインフォメーション一覧画面のヘッダに、他法人で設定したガジェット名が表示される不具合を修正しました。

3.11. テスト受講完了後のテスト結果画面がメンテナンスプランの「統計の更新」を実行後の初回アクセス時のみ遅い不具合

レスポンス版でテスト受講完了後のテスト結果画面が、メンテナンスプランの「統計の更新」を実行後の初回アクセス時のみ遅くなる不具合を修正しました。

3.12. ユーザのいない部門に設定したインフォメーションのファイルがダウンロードできない不具合

部門のインフォメーションを誰もユーザがいない部門に設定し、インフォメーションを設定した部門配下のユーザでインフォメーションの添付ファイルをダウンロードするとエラーになる不具合を修正しました。

3.13. ダッシュボード機能の表示不具合

ダッシュボード機能に於いて下記不具合を修正しました。

- ・ グラフの日时表示が英語で表示される不具合を修正しました。
- ・ 受講履歴がないと学習時間(教科)カテゴリの「学習時間/人」の表示が「NaN 時間」と表示される不具合を修正しました

4. 動作環境の更新

4.1. OS

OS 種別	アカウント	受講者 UI
Windows10 October 2020 Update (バージョン 20H2)	管理者／受講者	PC／レスポンス
macOS 11.0 Big Sur	管理者／受講者	PC／レスポンス
iOS 14	受講者	レスポンス
iPadOS 13	受講者	レスポンス
iPadOS 14	受講者	レスポンス
Android 11	受講者	レスポンス

4.2. ブラウザ

ブラウザ種別	アカウント	受講者 UI
Safari 14	管理者／受講者	PC／レスポンス

4.3. ソフトウェア

ソフトウェア種別	アカウント	受講者 UI
Office365	管理者／受講者	PC／レスポンス